

全日病 発 278 号
2026年1月16日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会長 神野 正博
プライマリ・ケア検討委員会
委員長 牧角 寛郎

2025年度「病院看護師のための認知症対応力向上研修会」開催のご案内

平素は、当協会の活動につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2016年4月の診療報酬改定において、身体疾患のために入院した認知症患者に対する病棟における対応力とケアの質の向上を図るための取組みや多職種チームによる介入を評価する項目として、「認知症ケア加算」が創設されました。2020年度診療報酬改定で「認知症ケア加算2」が新設され、従来の「認知症ケア加算2」は「認知症ケア加算3」に改称となりました。施設基準においては、下欄のとおり定められております。

本研修は2016年度より「認知症ケア加算2(現在の3)」の施設基準に対応する研修会として開催し、これまでに4,000名以上ご参加をいただいております。今年度も、オンライン研修として別記のとおり開催いたします。

なお、本研修プログラムの一部については、「厚生労働省 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修」にも申請しており、2日間通して参加された方には、当協会から「病院看護師のための認知症対応力向上研修会」及び「病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修」の受講修了証を発行いたします(遅刻・早退・中抜けなどがある場合、修了証書を発行いたしかねます)。

本研修の参加対象は看護師です。関係職員のご参加についてご高配方宜しくお願い申し上げます。

認知症ケア加算2施設基準(抜粋)

- (1) 当該保険医療機関に、認知症患者の診療について十分な経験を有する専任の常勤医師又は認知症患者の看護に従事した経験を5年以上有する看護師であって、認知症看護に係る適切な研修(本研修は含まない)を修了した専任の常勤看護師を配置すること。
(2) 省略
(3) 原則として、全ての病棟(小児科など身体疾患有する認知症患者が入院しない病棟及び精神病床は除く。)に、認知症患者のアセスメントや看護方法等に係る適切な研修を受けた看護師を3名以上配置すること。
(4) (3)に掲げる認知症患者のアセスメントや看護方法等に係る適切な研修とは次の事項に該当する研修のことをいう。ただし(3)に掲げる3名以上の看護師のうち1名については、次の事項に該当する研修を受けた看護師が行う認知症患者のアセスメントや看護方法等に係る院内研修の受講をもって満たすものとして差し支えない。

ア 国、都道府県又は医療関係団体等が主催する研修であること。(修了証が交付されるもの)

イ 認知症看護に必要な専門的知識・技術を有する看護師の養成を目的とした研修であること。

ウ 講義及び演習は、次の内容について9時間以上含むものであること。

- (イ) 認知症の原因疾患と病態・治療
(ロ) 入院中の認知症患者に対する看護に必要なアセスメントと援助技術
(ハ) コミュニケーション方法及び療養環境の調整方法
(二) 行動・心理症状(BPSD)、せん妄の予防と対応法
(ホ) 認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援

左記の要件
に該当する
研修となり
ます

(5)省略

(6) (1)の医師又は看護師を中心として、身体的拘束の実施基準や鎮静を目的とした薬物の適正使用等の内容を盛り込んだ認知症ケアに関する手順書(マニュアル)を作成し、保険医療機関内に周知し活用すること。

(7) (1)の医師又は看護師を中心として認知症患者に関わる職員に対し少なくとも年に1回は研修や事例検討会等を実施すること。

※詳細は厚生労働省から発出されている実際の通知等をご確認ください。

認知症ケア加算3施設基準

- (1) 2の(3)及び(4)の施設基準を満たしていること。
(2) 身体的拘束の実施基準や鎮静を目的とした薬物の適正使用等の内容を盛り込んだ認知症ケアに関する手順書(マニュアル)を作成し、保険医療機関内に周知し活用すること。
(3) 2の(3)に掲げる認知症患者のアセスメントや看護方法等に係る適切な研修を受けた看護師を中心として、病棟の看護師等に対し、少なくとも年に1回は研修や事例検討会等を実施すること。

記

1. 主 催	公益社団法人 全日本病院協会	
2. 日 時	2026年3月19日(木) 9:30~17:00 2026年3月20日(金・祝) 9:00~15:30	
3. 対 象 者	看護師	
4. 開催方法	オンライン研修(Zoomミーティングを使用します)	
5. 参加条件	<p>本プログラムはオンライン研修として実施致します。参加にあたりましては以下の受講環境をご準備ください。</p> <p><必要環境></p> <p>① 安定してインターネット接続ができること ＊動画をまじえた長時間の視聴となりますので、無線接続の場合は、容量制限がない環境での参加をお勧めします。</p> <p>② WEB カメラ・マイクを ON にできること ＊研修中に演習がありますので発言ができる環境でご参加ください。図書館等のパブリックスペースからの参加はお控え下さい。</p> <p><必要機材></p> <p>① パソコンを推奨します。 ② WEB カメラ、マイク、スピーカー(ヘッドホン/イヤホン) ＊ノートパソコン付属のもので可、マイクの機能を ON にするために必要です。 ⇒ 申込後、事前に接続確認をオンラインで実施致します。</p>	
6. 募集人数	100名(先着順)	
7. 参 加 費 (一人当たり)	会員病院職員 16,500円(税抜価格15,000円) 非会員病院職員 22,000円(税抜価格20,000円)	
8. 申込方法	<p>«WEBで申込みの場合»</p> <p>①全日本病院協会ホームページ(https://www.ajha.or.jp/)より「教育研修」を選択し、本研修の申込み画面をお開き下さい。</p> <p>※スマートフォンをお持ちの方は右記QRコードよりアクセス可能です。</p> <p>※すでに定員に達している場合お申込みいただけない場合がございます。</p> <p>②研修申込み画面より必要事項を入力し、受講者情報を送信してください。</p> <p>③申込受理後、ご登録のメールアドレスへ振込先等をご案内するメールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。</p> <p>«WEB以外での申込みの場合»</p> <p>①WEB以外でお申込みの場合はFAXでの申込となります。全日本病院協会HPに掲載の開催案内をダウンロードし、付属の申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX03-5283-7444にてお申し込み下さい(メールアドレスの記載が必須です)。</p> <p>②申込書の情報を事務局で登録後、ご指定のメールアドレスへ到着確認メールをお送りします。</p> <p>③申込受理後、ご登録のメールアドレスへ振込先等をご案内するメールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。</p> <p>(送信日より4営業日経過いたしましても返信が無い場合、大変お手数ございますが、下記お問い合わせ先までご連絡ください。)</p>	申込用 QR コード 
9. 締切日	2026年2月6日(金)(定員に達し次第、締切となります)	
10. 取り消し	入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。 欠席者には資料の発送をもってかえさせていただきます。	
11. 備 考	<p>ご登録のメールアドレス宛に、おって接続テストURL、当日参加Zoom URL、資料のダウンロード URL 等をお送りいたします。ご案内する注意事項等ご確認の上ご参加いただきたく、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>※docomo、au、softbank 等キャリアメールでご登録いただくと、事務局からお送りするメールが設定により届かない場合がございます。極力、PCメール等をご使用いただきますようお願いを申し上げます。</p>	
12. お問合せ	公益社団法人 全日本病院協会 事務局 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11F FAX:03-5283-7444 Mail:primary_care@ajha.or.jp	

13. プログラム(予定。変更となる場合ございます。)

【1日目:3月19日(木)9:30~17:00】

開始	終了	所要時間	内容
9:30	9:35	5	開会挨拶
9:35	11:35	120	【講演①】 認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援、 身体的拘束の実施基準や鎮静を目的とした薬物の適正使用、連携のあり方、在宅復帰、退院支援
11:35	12:15	40	昼休憩
12:15	13:45	90	【講演②】 認知症対応力向上研修 (1)目的編 (2)対応力編 (3)連携編
13:45	13:55	10	休憩
13:55	15:55	120	【講演③】 認知症の原因疾患・病態・治療、特に BPSD・せん妄 認知症ケアの歩みと未来・国家戦略
15:55	16:00	5	休憩
16:00	16:55	55	【講演④】 認知症ケア技法について
16:55	17:00	5	事務連絡

【2日目:3月20日(金・祝) 9:00~15:30】

開始	終了	所要時間	内容
9:00	11:00	120	【講演⑤】 認知症患者とのコミュニケーションの方法・療養環境の調整方法(演習含む)
11:00	11:10	10	休憩
11:10	12:40	90	【講演⑥】 認知症患者への援助・日常生活支援
12:40	13:25	45	昼食休憩
13:25	15:25	120	【講演⑦】 認知症看護・介護のアセスメントとケアマネジメント・看護援助技術、看護手順の演習 行動・心理症状(BPSD)、せん妄への対応、認知症ケアに関する手順書の作成、在宅につなぐ 看護・介護
15:25	15:30	5	事務連絡

【留意事項】

※全てのプログラムの受講を以て修了となります。遅刻・早退・中抜けなどがある場合、修了証書を発行いたしかねますので予めご了承ください。

※研修の参加状況は接続ログ、WEB カメラの使用状況等を基に管理致します。研修中はカメラを ON にした状態でご参加いただきますが、機材トラブル・ネットワークトラブル等で接続できない場合も出席とはみなされませんので、予め接続テスト等で受講環境を必ずご確認いただきますよう重ねてお願ひ申し上げます。

2025年度 病院看護師のための認知症対応力向上研修会(2026.3.19/20)



参加申込書

<申込締切:2026年2月6日(金)>

下記事項をご記入のうえ、FAX(03-5283-7444)にてお送りください。

※ 楷書にて正確にご記入ください。

施設名			
住所	〒 -		
TEL			FAX
受講者氏名	所属部署・役職	氏名	
		(フリガナ)	
	生年月日 ※西暦でご記載ください		
	年 月 日		
	Mail 【必須】	@	
請求先情報 <small>※インボイス制度及び電子帳簿保存法への対応等のため、①請求書宛名 ②請求書送付先(メール)についてお伺いします。</small>	請求書宛名	①受講者氏名 · ②施設名 ③その他 _____ <small>※希望する宛名の番号に○。「③その他」をご回答の場合、ご希望の宛名を正確にご記載ください。</small>	
	請求書送付先 メールアドレス	@ <small>※参加者と異なる場合のみご記載ください。記載のアドレスへメール添付にて請求書を送付します。</small>	

オンライン研修受講環境チェックリスト

参加にあたりましては以下の受講環境を確認し、下欄全ての項目にチェック✓を入れてください。↓チェック欄↓

①	安定してインターネット接続ができる *長時間の接続となりますので、無線接続の場合は、容量制限がない環境での参加をお勧めします。	
②	WEBカメラやマイクをONにできる環境で参加できる *研修中に双方向のディスカッションがあります。発言ができるような環境でご参加ください。 図書館等のパブリックスペースからの参加はお控え下さい。	

必要機材

①	パソコン(推奨) *タブレット・スマートフォンは、推奨しません。	
②	Webカメラ、マイク、スピーカー(ヘッドホン/イヤホン) *ノートパソコン付属のもので可、ビデオ・マイクの機能をONにするために必要です。	

事務連絡担当者 <small>※参加者と異なる場合のみご記載ください</small>	氏名	部署／役職	Mail @

※1施設より複数名申込の場合には本紙をコピーするか、ホームページより申込書をダウンロードしてください。

その際、必ず異なるメールアドレスでのご登録をお願い致します。

※研修会申込者の個人情報は、本研修会の実施に関する目的にのみ使用いたします。

※受付受理後、参加費等につきましてはお振込のご案内をメールにてお送りいたします。事務局からの返信が確認できない場合、上記までご連絡ください。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込みください。

【申込書送付先・問合せ先】公益社団法人全日本病院協会事務局【担当：長戸（ながと）、上田、竹内・本田】

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11F

FAX: 03-5283-7444 MAIL: primary_care@ajha.or.jp